

※詳しくは圖に問い合わせください。

**平成30年度国民年金保険料学生納付特例制度**

20歳以上の学生で保険料を納めるのが難しい人は、在学期間の保険料の支払いを猶予する「学生納付特例制度」をご利用ください。

●対象 大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校などに在学している人（夜間・定時制・通信課程を含む）で、所得が一定以下の人（対象外の学校あり）

●年金への影響 この制度で承認された期間は年金受給資格期間に算入されませんが、年金額には反映されません。将来、満額の年金を受給したい人は追納をお勧めします。追納は10年さかのぼれます。しかし、承認された年度の翌々年度を過ぎると、加算額が上乗せされます。

●受付開始日 4月2日（月）

●受付窓口 健康生活課国保年金係

●持ってくるもの 学生証が在学証明書、印鑑、年金手帳

※現在は仕事を辞めていても前年に所得があった人

は、離職票や雇用保険受給資格者証の写しが必要。●その他 日本年金機構からはがき式の申請書が届き、平成30年度以降も在学予定の人は、届いた申請書で手続きを行うと、窓口での手続きは不要です。

●健康生活課国保年金係 ☎63・13227

**「荒尾市食の自立支援事業」を始めます**

4月から、高齢者の在宅生活の自立支援と安否確認のため、配食サービスを始めます。

●対象者 左記の全てに該当する人

- ①市内に住居があり、その住所に住居する人
- ②65歳以上の一人暮らしの高齢者が高齢者のみの世帯
- ③傷病などで調理ができないか困難な人で、栄養改善が必要と認められる人
- ④日常生活で、定期的な安否確認が必要と認められる人

●配食数 身体の状態に応じて定めます

●利用期間 利用開始日から6カ月（更新・再利用不可）

●利用者負担 1食につき350円

●申請先 高齢者支援課介護保険係 ☎63・1418

**市営住宅の随時募集団地を拡大しました**

随時募集では、年間を通じて先着順で入居申込を受け付け、お部屋の準備が出来次第、入居をご案内します。対象団地は以下のとおりです。なお、中央区団地は例年どおり抽選を行います。詳細は広報5月号に掲載予定です。

●受付開始日 4月2日（月）

●募集住宅 北五反田団地、八幡台団地、桜山団地2丁目（A～D棟）・（E～K棟）、桜山団地（平屋建）・（2階建）、新岡団地

●間取り 住宅によって異なります

**春の全国交通安全運動を実施**

交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故の防止を呼びかける運動を実施します。

●運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止～事故にあわない、おこさない～

●運動の重点

- ①歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- ②後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶

●平成29年中における市内の交通事故状況 発生件数199件・死者5人・負傷者239人

圖 くらいいきいき課交通防災係 ☎63-1395



●家賃 入居者の収入に応じて決定

圖 建築住宅課住宅管理係 ☎63・1491

【入居資格】

- ①国税・地方税を滞納していない人
- ②入居しようとする家族全員の収入が申し込み収入基準の範囲内にある人
- ③実際に、住宅に困っていることが明らかなる人
- ④荒尾市内に住み、申込者より同程度以上の収入や所得がある人を連帯保証人にできる人
- ⑤申込者と同居者が暴力団員ではない人
- ⑥市営住宅の明渡し請求を受けたことのない人
- ⑦過去に市営住宅に入居していた人が、実際に市営住宅に入居している人で市営住宅家賃の滞納がない人

●入居の申し込み収入基準 【一般階層】：月額所得15万8,000円以下

※標準世帯（親子4人家族）の場合、世帯年収447万1,999円以下。

【裁量階層】：月額所得21万4,000円以下（中学生以下の子ども・障がい者がいる世帯、高齢者世帯など）

※標準世帯（親子4人家族）の場合、世帯年収531万1,999円以下。

※平成29年度空家補充（平成29年6月23日抽選）で待機中の人も申し込みできます。

※詳しくは圖に問い合わせください。

**平成30年度 農作業標準雇用賃金を取り決めました**

農農業委員会事務局 ☎63-1459

**農作業標準雇用賃金**

平成30年度の農作業標準雇用賃金を次のとおり、決定しましたので、参考にしてください。

作業種目	単位	標準額	作業条件など
育苗 (10a当たり22箱)	1箱	540円	種子代含む(稚苗)
耕起	一貫	10a 12,000円	耕起～代かき
	一貫	10a 6,000円	耕うん1回
機械田植	10a	8,500円	補助員なし

作業種目	単位	標準額	作業条件など
刈取+乾燥+もみすり	10a	35,000円	もみ運搬含む
機械刈取(カッターあり)	10a	20,000円	
もみすり	30kg	350円	未成熟米含む
かけ干し後の乾燥+もみすり	30kg	650円	未成熟米含む
生ごご後の乾燥+もみすり(コンバイン)	30kg	850円	未成熟米含む
出荷運搬料	30kg	100円	

**地域おこし協力隊 活動便り Vol.21**

荒尾の魅力、荒尾の情報を Facebook、Instagram で発信中



荒尾市地域おこし協力隊 Facebook



荒尾市地域おこし協力隊 Instagram

荒尾市地域おこし協力隊員は、最長3年の任期のもと、シティプロモーション・観光振興・農業振興・移住定住担当として、日々、荒尾の魅力を知り、その魅力を伝え広げる活動を行っています。毎月2人ずつ交代で、主な活動内容や活動予定をお伝えします。

◆白井恒良隊員（平成28年1月着任／広報担当）

2月に久留米にある靴メーカーを取材しました。そのメーカーは当時作っていた足袋にゴム底を貼り付けた地下足袋を開発し、三池炭鉱に試作品を持ち込み、仕事の能率を改善し好評を受け発売。大ヒット商品となりました。その後、来るべき車社会を予想し、ゴムの技術を利用したタイヤ部門を設立。現在は独立し、世界的メーカーとなっています。当時の社長は、「より良い製品を創造して社会の進歩発展に役立つよう心がけ、社会への貢献が大きければ大きいほど事業は繁栄する」と語っています。三池炭鉱での成功をきっかけに世界的になった会社があったのに驚きました。



▲地下足袋です。当時の社長の考えは今でもそのまま通用するのではないのでしょうか



▲大雨で崩れた石垣を積み上げました。左が補修前で右が補修後の写真です

◆前田道範隊員（平成28年3月着任／農業振興担当）

2月に果樹の剪定講習、圃場整備の研修に参加。剪定講習では植物の生理の事から、樹木の養分やホルモンの流れ方などを教わった後、実習で切り方を教わりながら、みかんの木を剪定しました。しっかり剪定できるようになると隔年欠果を防ぐこともできます。奥が深く難しいですが、とても勉強になりました。圃場整備研修では、崩れた石垣の補修の方法やチェーンソーを使用するの暴風林の整備方法などを学びました。百姓には100の仕事がありますが、冬も田畑を整備したりと大忙し。私も来年の春に荒尾で就農します。道のりは険しいですが、頑張りたいです。